

協働の
はじめの
一歩!

やりたいこと・困りごとを明確にしよう!

「活動費が足りない」「イベントの集客ができない」などの悩みはありませんか？
ただその悩み、「本当は何に困っていて、どのように解決できるのか？」が自分でも

よくわからなかったりします。そこで、**具体的に課題・目標を明確化**し、それらを発信することで
同じ課題感を持っている団体同士が、**解決に向けて繋がるきっかけ**ができます。その方法についてお伝えします。

具体的にしてみよう

- ✓ **いつ・どこで・なにを・どれくらい**をはっきりさせる
- ✓ **目標を数字で決める**

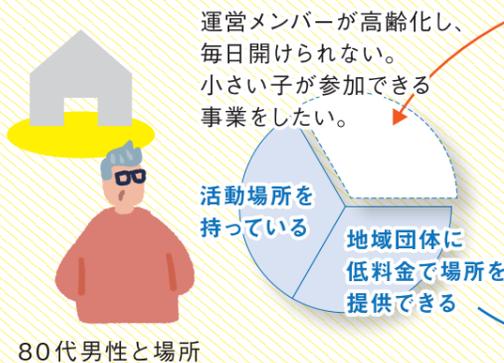
例

- SNSで集客をしたいので、今月中にInstagramを投稿できる人に教えてもらって週1で投稿をする
- 健康づくりイベントを開催するために、会場費と講師謝礼金で〇〇万円が必要なので該当する助成金について相談する

具体化で生まれる団体同士の繋がりや解決方法

例 地域の居場所作りを盛り上げたい**2つの団体**の場合

地域の居場所を開いている団体



大学生の地域活動団体



お互いに
課題や強みを共有し、
持っている資源を
提供し合うことで、
それぞれの課題を
解決することができた!

- 人がなくて定休日になっていたところにイベントを立ててくれて、開いている日が増えた。
- 子どもたちの居場所ができた。

- 活動場所を見つけることで安定して開催できる
- 相手の課題を解決することで、費用面での負担が解決

周りにやりたいことや困っていることを具体的に話してみてください。

地域活動に関する「やりたいこと」「困りごと」の相談や具体化のお手伝いはぜひプラザにお越しくださいね!

【交流会から生まれた小さな協働の芽】

一般社団法人 自考館 代表 岡田 豊さん

岡田さんは、自考館という団体を主宰しています。自考館とは、ニセモノを見抜くための「疑う力」、自らと社会を新たに創り直す「創る力」を身に付ける市民塾です。岡田さんをはじめ、ジャーナリストや各分野の専門家が講師となって、作文や小論文、動画作成のほか、ゼミを通じて、様々なリテラシーや社会課題の解決策を皆で考えています。杉並での活動歴が浅いので横の繋がりを求めて交流会に参加してくれました。

交流会の出会いがきっかけで、西荻窪地域で活動している団体の輪に入れていただきました。地域活動をしている人たちとお話することで、視野が広がり色々な課題感を持っている人と出会えました。今後は、地域活動などに参加し活動の幅を少しずつ広げ、地元から活動基盤を整えていきたいと考えています。



自考館 HPは
こちら



ステップアップ講座

地域活動に活かす生成AI活用講座



参加者が生成AIを使って作成した作品

2025年11月から連続3回講座のステップアップ講座「地域活動に活かす生成AI活用講座」を開催しました。講師には慶応義塾大学SFC研究所の西植弘氏を迎え、少人数制で、参加者が各自パソコンを持参して取り組む実践的な講座でした。生成AIに触れるのは初めてという参加者もいましたが、3回の講座の中で生成AIへの理解を深め



講師の西植さん

ていきました。宿題では、自身の活動で実際に使用するイベントの企画書やチラシなどを作成し、最終回で発表しました。そこでは作成して困ったことなどのアドバイスをもらい満足度の高い講座になりました。詳しい内容はHPの「開催レポート」をご覧ください。※ステップアップ講座とは地域活動団体のスキルアップを目標にした講座です。



↑開催レポートの詳細はこちら

すぎなみプラっと散歩

令和7年度
杉並区NPO活動資金助成事業 編

NPO法人
Forum 2050

『平和=自分ごと?』
Forum 2050 杉並区ワークショップ

世界では平和があたりまえではない今、「平和」を自分ごととして考えるきっかけにしてほしいという趣旨のもと、小中高生向けにこのイベントは開催されました。カンボジアとバングラデシュの子ども達が「自分にとっての平和」や「期待する未来」について語る動画を見たあと、日本ウクライナ協会のイーゴルさんも参加し、参加者たちは「平和とは?」をテーマに意見交換をするグループワークを行いました。



全文はこちら



NPO法人
防災コミュニティネットワーク

レッツボウサイ!
「どうする?災害時のトイレ問題」

被災地でのボランティア経験をきっかけに、このイベントは開催されました。災害時に避難生活を送らなければならなくなったときに経験する「トイレの悩み」をテーマに、トイレ備蓄の重要性と課題についての説明(トイレが使えない、衛生面、安全性、使用方法がわからないなど)を聞き、10種類以上の簡易トイレに実際に座り、それぞれの違いを感じ自分に合ったトイレを確かめる体験も行われました。



全文はこちら



すぎなみプラっと散歩ページ